技術審査証明書

BL 審査証明－079

技術名称：KCTB場所打ち鋼管コンクリート杭

(開発の趣旨)

近年、建築物の高層化に伴い、杭に負担させる軸力や水平力が増加傾向にあり、杭に要求される耐震性能は高まっている。一方で、建築コストの削減、環境負荷低減も要求されている。

そこで、本技術は、場所打ちコンクリート杭の頭部に鋼管を配置して杭体の耐震性能を高めることで、杭径など杭仕様の低減を図る。また、これに伴い使用するコンクリートや排出される残土量を削減することも期待できる。

(開発の目標)

（1）適用範囲において、KCTB場所打ち鋼管コンクリート杭が適切に施工できること
（2）KCTB場所打ち鋼管コンクリート杭における施工指針が適切なものであること

一般財団法人ベターリビング建設技術審査証明事業（住宅等関連技術）実施要領に基づき、依頼のあった上記の「KCTB場所打ち鋼管コンクリート杭」の技術内容について、下記のとおり開発目標を達成していることを証明する。

2026年１月23日（初回）

建設技術審査証明協議会会員
一般財団法人　ベターリビング
理事長　　眞　鍋　　純

記

１．技術審査の結果

本技術について、前述の開発の趣旨、開発の目標に照らして審査された結果は、以下のとおりである。

(1)「KCTB場所打ち鋼管コンクリート杭　施工指針」に従い実施された施工記録により、本技術の適用範囲において一連の施工が滞りなく完了したこと、及び当該施工指針に示された施工管理項目が所定の管理値を満足することが確認されたことから、適用範囲においてKCTB場所打ち鋼管コンクリート杭は適切に施工できるものであると判断される。

(2) KCTB場所打ち鋼管コンクリート杭において期待される曲げ耐力などの構造性能が発揮されるために必要であると考えられる管理項目及び管理値が施工指針に規定されていることが確認されている。また、当該施工指針に従い施工された杭体の鋼管コンクリート部は、所定の形状・寸法と強度を有していたことが、掘り出し試験、コア供試体の圧縮強度試験、及び杭体の曲げ試験により確認されている。これらにより、施工指針は、適切なものであると判断される。

２．技術審査の前提

提出された資料には、事実に反する記載がないものとする。

３．技術審査の範囲

審査証明は、審査証明依頼者により示された開発の趣旨、開発の目標に対して、審査証明の方法により確認した範囲とする。

４．技術審査の詳細　（別　添）

５．審査証明の有効期限　審査証明日～2031年１月22日

６．依頼者名及び住所

丸五基礎工業株式会社　（大阪市中央区本町1-8-12）
東洋テクノ株式会社　（東京都渋谷区広尾5-4-12）
大洋基礎株式会社　（東京都中央区日本橋小舟町3-3）
ジャパンパイル株式会社　（東京都中央区日本橋箱崎町36-2）
日特建設株式会社　（東京都中央区東日本橋3-10-6）
株式会社ジオダイナミック　（東京都中央区日本橋本町1-9-1）
菱建基礎株式会社　（東京都豊島区南大塚2-37-5）
大興物産株式会社　（東京都港区虎ノ門4-1-17）